

甲南大学法科大学院入学試験問題について

－ 2016 年度一般入学試験（前期募集） －

試験科目：刑法(地方) (担当：法科大学院 平山 園田)

1. 出題趣旨

具体的事例に基づいて甲乙丙の罪責を問うことにより、共犯や財産犯など、刑法の重要問題に関する基本的理解、具体的事実に法規範を適用する能力の基盤、論理的思考力を試すものである。

2. 採点実感

問題文に表れた事実を漫然と羅列するだけで、いかなる事実がいかなる構成要件要素の該当性判断に関係があると考えているのかが明らかでない答案や、行為主体を取り違えるなど、事案を正確に捉えきれていない答案が散見された。

3. 学習方法

条文を確認しながら教科書を丁寧に読むこと。判例は、判示部分だけでなく、事案とセットで理解すること。重要事項については、具体例を挙げながら説明できるようにすること。